

2025年3月28日(金)

## 皇居お堀の桜

今日は、市ヶ谷にある「アルカディア(私学会館)」に所用で出かけ、折角の機会だからと靖国神社にある東京管区気象台の桜(ソメイヨシノ)の開花の標本木を見て、さらに皇居のお堀まで足を伸ばして都内の桜の名所の一つである千鳥ヶ淵の緑道を歩いて来ました。因みに、今年のソメイヨシノの「開花宣言」は3月25日でした。資料によると、ソメイヨシノの開花には「600℃の法則」があるそうで、2月1日を「休眠打破」として、一日の最高気温を加算して600℃に達すると、概ね開花するのだそうです。

お堀の桜花は満開には少し早くて六分咲きといった様子でしたが、今日の昼は「夏日」になるとかで一気に花開くものと思われます。ちょうど「千代田さくら祭」が28日から30日まで開催中で、公式ガイド『桜苑』を手にお堀の上を流れる風に吹かれながら桜見物と写真撮影に興じました。ただ、以前に出かけた時と比べて、枝振りも、枝についた桜花も蕾みも少ないように感じたのは私だけでしょうか?きっと、満開になると見た目も変わり豪華になるのでしょう。皆さんの学業成就、ご多幸を祈念して…



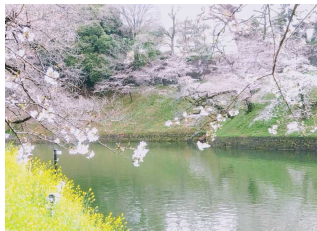
私学会館前



靖国神社の桜標本木



公式ガイドと桜みくじ



石飛 一吉